

公	表	日
平成	年	月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度 福岡国道管内道路整備方針検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 福岡国道事務所長 鈴木 通仁 福岡市東区名島3丁目24-10
契約年月日	平成30年 7月 9日
契約業者名	(株) ケー・シー・エス
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 JPR博多ビル
契約金額	19,872,000円(税込み)
予定価格	19,936,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 7月10日
履行期間(至)	平成31年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度 福岡国道管内道路整備方針検討外業務
2. 履行場所 福岡国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前1-4-4
会社名：(株) ケー・シー・エス 九州支社
電 話：092-472-4521
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、西九州自動車道（東～二丈鹿家）の整備方針検討を行うものであり、課題の抽出・整理、整備の必要性及び整備優先順位の検討を行う。また、博多バイパス及び国道202号バイパスの全線開通に伴う効果等を把握し、整備効果資料作成を行う。

2) 業務の内容

本業務は、下記の項目を行うものである。

福岡国道北部地区ネットワーク計画検討

- | | |
|------------------------|-----|
| 1. 道路整備方針検討（西九州自動車道） | 1 式 |
| 2. 整備効果資料作成（博多バイパス） | 1 式 |
| 3. 整備効果資料作成（国道202バイパス） | 1 式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」、及び評価テーマの「西九州自動車道の将来ネットワークの実現に向けた課題を抽出するための着眼点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 計画課長